

## 第14回 人権研究交流集会 全体会

# 企業の社会的責任（CSR）を問い直す ～人権の視点から～

新自由主義的経済政策の下、非正規雇用の増大・派遣切りの横行などといった企業が人権侵害の当事者となる場面が増加する中、「企業の社会的責任」（Corporate Social Responsibility・CSR）に関する議論がにわかな盛り上がりを見せています。

しかし、日本における企業の社会的責任は、企業のイメージ戦略や不祥事の免罪符の域を出ないといわざるをえないのが実情ではないでしょうか。CSR の分野で高い評価を受けている企業が、労働者の権利を侵害しているというケースも少なくありません。

そこで、全体会では、企業の社会的責任（CSR）を人権の視点から分析することで、特に、雇用・労働の分野において、CSR がどのような意味を持ちうるか、そして、企業との関係で、労働者の権利を含む人権を尊重・保護・促進するために、法律家・市民がどのような役割を果たしうるかについて議論したいと思います。

### ～基調報告～

「企業の社会的責任と人権について議論する意義」

**大島 和夫 氏**

（京都府立大学教授、神戸市外国語大学名誉教授）

### ～パネルディスカッション～

「企業の社会的責任と法律家・市民の役割」

**牛久保 秀樹 氏**

（弁護士・ILO 条約の批准を進める会代表）

**寺中 誠 氏**

（社団法人アムネスティ・インターナショナル日本 事務局長・東京経済大学 客員教授）

**労働組合関係者**

（現在交渉中）

●日時 2010年9月25日（土）14：00～17：00（開場 13:30）

●会場 札幌コンベンションセンター 中ホール

札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

地下鉄東西線東札幌駅から徒歩約8分、JR 札幌駅からタクシー約15分

主催：第14回人権研究交流集会実行委員会

お問い合わせ：青年法律家協会弁護士学者合同部会

〒160-0005 東京都新宿区四谷2-2-5 小谷田ビル5階

TEL 03-5366-1131 FAX 03-5366-1141

Email bengaku@seihokyo.jp